

令和7年度荒川区議会定例会・6月会議
一般質問通告一覧

質問通告者	質 問 項 目 (要 旨)
茂木 弘 60分 自民党	1 契約・入札について (1) 入札・契約制度について (2) 区内優先について 2 高齢者外出促進について (1) 外出支援について (2) シルバーパス購入費用助成について 3 職員採用(教員他を含め)について (1) 職員の採用について (2) 職員退職防止策について
山口 幸一郎 25分 公明党	1 国や都の事業予算化により区の既存事業に係る浮いた財源の有効活用 2 東京都シルバーパス購入費助成事業の着実な実施 3 区立小中学校へのスクールカウンセラーの巡回滞在時間の拡充
清水 啓史 25分 ゆいの会(都民ファースト・国民民主・あたらしい党・無所属)	1 グレーゾーン、境界知能の人への支援について 2 若者の「居場所」づくりについて 3 日暮里駅周辺の環境改善について
横山 幸次 25分 共産党	1 物価高騰から区民の命と暮らし、営業を守るために (1) 物価高騰対策として国に対し消費税減税を求めること (2) エアコン購入・修理と電気代補助の実施とともに、エコ助成について低所得層でも利用できるように補助額を改善すること (3) 中小事業者へのエネルギー・物価高騰対策について直接支援を検討実施すること (4) 国民の権利である生活保護について躊躇なく利用できるよう広報と運用をさらに改善すること。また生活保護世帯の生活実態調査を実施すること 2 住み続けられるまちづくりと商店街振興について (1) 区内の小売店舗空白地域、買物困難者の実態調査等実施し、小規模店舗も含めた「商業立地計画」を策定すること (2) 区内事業者を使った店舗改装、設備更新については、「事業継続力強化支援事業補助」の補助率を引き上げること (3) 「特定商店街における出店支援事業」を商店空白地域などに対象要件を拡大して、出店を誘導すること 3 庁議をはじめ政策決定過程の透明化を図るとともに、公文書管理条例を制定すること

質問通告者	質 問 項 目 (要 旨)
鎌田 理光 30分 自民党	1 公契約条例について 2 中小企業のデジタル化支援について 3 特別支援学級について
保坂 正仁 25分 公明党	1 学校施設建て替えを踏まえた区の未来構想について (1) 併設型教育連携校の建設 (2) 災害時に対応する学校建設 (3) 校外型プールの建設とネーミングライツの活用 2 公共施設の建設・維持管理について (1) 荒川区の技術系職員の人材育成と区内事業者の技術向上 (2) 法定点検の充実
宮本 舜馬 50分 ゆいの会（都民ファースト・国民民主・あたらしい党・無所属）	1 保育 (1) 待機児童対策としての移動支援について (2) 保育施策の在り方について 2 路上喫煙対策 (1) 区の取り組みの成果について (2) 過料の設定について 3 あらかわ遊園 (1) あらかわ遊園の所管部署について (2) 屋外プール跡地の活用について (3) 収支のバランス均衡と更なる賑わい創出について 4 教育 (1) P T Aについて (2) 公立中学校の魅力発信と情報発信の強化について 5 地域猫活動 (1) 保護猫譲渡助成の対象拡大について (2) 活動場所について 6 地域問題 (1) 不登校支援フリースペースへの荒川区からのサポートについて
斉藤 邦子 25分 共産党	1 物価高騰・介護報酬引下げの影響を受けている介護・障害施設に緊急支援金を支給すること 2 がん検診の総合的検証について (1) がん検診の有料化の検討は止めること (2) 受診率の分析及び引き上げのための方策を具体化すること 3 過度な競争や管理教育をやめ不登校を生まない学校教育への転換を (1) 長時間労働を根本的に解決するためには授業の量にみあった教員数の確保こそ必要と思うが、その認識を問う (2) 全国学力テスト・荒川区学力テストをやめること (3) フリースクール通学への支援金の拡充と昼食代及び交通費の支給を行うこと

質問通告者	質 問 項 目 (要 旨)
	(4) 介護休業は不登校家族にも適用できることを周知すること
明戸 真弓美 30分 自民党	1 年を重ねても元気に暮すために (1) 転ばん体操のさらなる充実と情報発信 (2) 住民主体の介護予防活動へのコンテンツ提供と研修 2 子ども達の幸せな子ども時代のために (1) 町屋公園の川沿いに昆虫が観察できるビオトープ整備を都へ要望 (2) 瑞光橋公園ヘボート・カヌーが出せる階段護岸の整備
松田 智子 25分 公明党	1 更なる子育て支援策について (1) 制服のリユース促進策 (2) 奨学金返済支援 2 環境対策 (1) 学校の教室の窓ガラスに断熱フィルム設置 (2) ゲリラ豪雨などによる冠水対策として道路清掃の定期化 3 非日常の体験ができる防災キャンプイベントの開催
山本 剛 25分 ゆいの会（都民ファースト・国民民主・あたらしい党・無所属）	1 高齢者の外出支援のため、福祉的視点からの病院送迎バス活用について (1) 病院にとっての新規需要獲得や健康福祉といった区へのメリットを踏まえ、病院間の送迎に町屋6丁目、町屋駅を経由するルートなどを提言する 2 他自治体と連携した荒川区の森林環境譲与税の有効な使い道及びその継続可能性について (1) 国税を再分配する森林環境税の問題点を指摘した上で、それをクリアしていくのに示唆的な荒川区の使い道の意義を確認し、事業の継続可能性を問う 3 町屋駅周辺の都道補助90号線整備と、下水道幹線町屋幹線整備による生活環境への影響や浸水対策について (1) 90号線は京成線との交差の物理的問題点や、用地取得のペースを踏まえ、地域の生活環境への影響について区に所見を求め、残りの権利者への丁寧な対応を都に要請するよう、区に求める (2) 気候変動を見据えた向こう10年の浸水対策の一環として、町屋幹線の完成及び、三河島と東尾久の2施設の機能連携がもたらす機能や効果を問う。また、下水道強化以外に、浸水対策を一層強化し、区民が安心するための区の見解を問う
菊地 秀信 25分 公明党	1 賑わいあるあらかわ遊園とスポーツハウスのリニューアル (1) 区民サービスの充実を含むあらかわ遊園の運営戦略 (2) 多様なニーズに応えるスポーツハウスの具体的な設計方針 2 令和あらかわ病院を軸とした医療介護サービスの提供 (1) 地域包括ケア体制のさらなる強化に向けた今後の方針 (2) 日本医科大学付属病院との連携による医師の派遣や専門性の高い医

質問通告者	質 問 項 目 (要 旨)
	療提供体制 (3) 荒川区民のための施設として活用するための整備状況 3 児童虐待防止対策としての児童養護施設を活用した対応の充実 (1) 児童相談所との連携体制および区の役割 (2) 早期発見と早期介入のための区民への啓発強化 4 広域避難場所としての宮前公園第三期（都電～令和あらかわ病院）の整備 (1) 多様な区民に親しまれる施設の整備 (2) 新たな避難拠点として位置付けるための整備進捗状況 (3) 災害活動拠点としての役割 5 教員の多忙化解消に資する学校運営のデジタル化 (1) スクリレを含む I C T ツールの今後の活用拡大計画 (2) 情報格差を生まないための多様な家庭環境への配慮